

「14」ネットワークの選択

PC を設置しているネットワーク環境を、ホーム、オ フィス、パブリックの三つから選ぶ。自宅であれば ホームでよい



「15」インストール完了 デスクトップの構築など数分ほどの設定作業が行 なわれた後に Windows 7 が起動し、インストール作 業は完了だ

Windows 7 のインストール方法

TEXT:宇野貴教

「3」以前のファイルを残せる準クリーンインストール

Windows XP 上から Windwos 7 のインストールを開始した場合や、Windows 7 のインストールウィ ザードで「新規インストール(カスタム)」を選択し、インストール場所としてすでに Windows がイン ストールされているドライブ を指定した場合、既存 OS のファイルを残したまま Winows 7 がインス トールされる。

具体的には、既存の Windows や Program Files フォルダ内のファイルが「Windows.old」フォルダ にすべてコピーされて、新たに作られた Windows フォルダに Windows 7 がインストールされる。 Windows.old フォルダ内のファイルは以前のファイルを単にコピーしただけであり、設定が引き継 がれるわけではなく、イ ンストールしていたプログラムも利用することはできない。インストールさ れる Windows 7 は、クリーンインストールされたものと同様というわけだ。これが、本特集で「準ク リーンインストール」と呼んでいる方法だ。

準クリーンインストールで注意したいのは、Windows.oldフォルダはかなり大きくなること。事前の 環境にもよるが、場合によっては数十 GB の巨 大なフォルダになる。「ディスククリーンアップ」で 削除できるので、ディスク容量を圧迫しているのならWindows 7 への移行が完了してから消してし まえばよい。





インストール前に使いたい「Windows 7 Upgrade Advisor」

Microsoft が配布している「Windows 7 Upgrade Advisor」は、 現在の環境から Windows 7 にアップグレード可能かどうかを 検査してくれるツールだ。具体的には、アップグレードインス トールの可否や Windows Aero を利用できるかどうかなどが 分かる。現在インストールされているアプリケーションやドラ イバも、Windows 7 に対応、あるいは非対応が正式にアナウ ンスされているものがリストアップされる。Windows 7 をインス トールする前にこのツールでチェックしておきたい。

	1010	= 22hは と 61hは の
RCH LR-F MCH LR-F		
にたいなければならない可能性がある問題の	R:2P LK-IAAN - O	両方を報告
529h	THE .	
▲ 東京イン23-ル 03.5655 名気です	新ビット Windows とき構成インジャントのスシントがいってから、2003年4月 用インジャルチを必要が必須す。第日でも和こ、2003年4日のフィアンスで になっ 単語モンジャール ウンジムを読むも読むの研想をしつくつくれます。	インストール済
A CASE 14449-0000000000	60公式 Windows 7 をくびましますなるような公ともか読みいードディス の意思確認となますです。ハードディスクロウズ 第以つかく人体が良い、Vinite 化するか、やくの情報であり 読を取るこれ。それでて、事業がありたち、N ードディスクタイトで使用できなどの考慮し、不らな人、第のハードディス	みのハードウェ
**************************************	97000-00-6 2006 09520 0787.	アのドライバや
1940.		アプリケーショ
✓ D 000714728288800555 (V2)-88 T+ 00714028475	10.41	ンをチェックし、
70,9% 018	24	
386303543FERES655UTV2FA T<00303458FF6	htur	Windows 7 との
200886956558690100556991400 892855 Window 311226249249815	287 5448 J. BODARDIZENS COND. 625(3), Felodom FREBRINGCO	互換性を報告
Nirtine 7 Oppiele Advice		■2.フニ/ 亜州
Wirelaws 7 Uppwir Advers Wirelaws 7 Uppwir Advers Wirelaws 44 (1974)		システム要件
Notions T Dypole Addres NC(+) - (F-) - MC(+) - (F-) MC(-) - (F-)	⊒u≂-sons ⊛n	・ システム要件 をチェック
Nincione 7 Opymeir Adverse MC-10-10-10 MC-10-10-10 MC-10 MC-10	an ≣re-sons ⊛n	・ システム要件 をチェック
Minima 7 (Symbols Allows) AC(** 5.5~*) AC(*) 5.5(*) 第二日		システム要件 をチェック すべてのシス
Ninclose 7 Upymin Advect AC(2+ L++) MC(2+ L++) ● 80:35 (27)L √ 7+27(L++ # 3)mL(8488) ↓ 7+27(L++ # 3)mL(8488) ● Windows 3+-5AL20(254*) ↓ Selling (Sind 2+63+1)		システム要件 をチェック すべてのシス テム要件を表
Writing 7 Upywir A Mary AC(*) レデー> MC(*) レデー> M		システム要件 をチェック すべてのシス テム要件を表
Westerne 7 Lippymin Adverse AC(2+) L++ MC(2+) L+(+) ■ 00-25 >>>>> >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>		システム要件 をチェック すべてのシス テム要件を表 示させたとこ る Windows
Windows 7 Lippyside Address MCC+2 MCC+2 MCC+2 <td></td> <td>システム要件 をチェック すべてのシス テム要件を表 示させたとこ ろ。Windows</td>		システム要件 をチェック すべてのシス テム要件を表 示させたとこ ろ。Windows
Windows 7 Lippyski A.Goost ACC+ C+> MCC+ L++ MECH5 MCC+ L++ Ministry / A ALCORE MCC+ L++		システム要件 をチェック すべてのシス テム要件を表 示させたとこ ろ。Windows Aero が使える
Northern 7 Lippyski A.Schwar NCC+0 C+> NCC+1 C+> NCC+0 C+> NCC+1 C+> NCC+0 C+> NCC+1 C+> NCC+0 C+> NCC+1 C+> NCC+0 C+> NCC+0 C+> NCC+0 C+> NCC+0 C+> NCC+0 C+> NCC+0 C+> NCC+0 C+> NCC+0 C+> V Notices Acces0 C+> NCC+0 C+>		 システム要件 をチェック すべてのシス テム要件を表 示させたとこ ろ。Windows Aero が使える か、CPU やメモ
Webber 7 Uppels Advers MC 20 - L - 2 MC - 2 LaC + 2 MC - 2 - 2 MC - 2 LaC + 2 MC - 2 - 2 - 2 - 2 MC - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2		システム要件 をチェック すべてのシス テム要件を表 示させたとこ ろ。Windows Aero が使える か、CPU やメモ
Nordona 7 Uppele Allow ACC+ U+> SO(3 U+> SO(3 U+> T+27) - 7 A D++3 2032 → T+27 → T+27		システム要件 をチェック すべてのシス テム要件を表 示させたとこ ろ。Windows Aero が使える か、CPU やメモ リ、HDD は要

「4」アップグレードインストールの方法

前バージョンである Windows Vista の設定やアプリケーション、周辺機器のドライバなどを引き継いで Windows 7 をインストールする方法がアップグレードインストールである。システムの再設定やアプリケーションの再インストールが不要なため、スムーズに Windows 7 を使い始められる。ただ、すでに述べたようにインストール元の Vista と Windows 7 のエディションなどの組み合わせによってはアップグレードインストールを利用することはできない。

アップグレードインストールを開始できたとしても安心できない。問題があるアプリケーションや ドライバが存在する場合でも、アップグレードインストールは行なえないからである。

ただ、これらはセットアップ中にチェックが行なわれ、問題があれば警告とその対処法を表示してくれる。なお、最新のサービスパックが適用されていないなど、現在使っている OS が問題となるケースもある。Windows 7 をアップグレードインストールするときは、Windows Update を実行して Vista を最新の状態にしておきたい。

実際にアップグレードインストールを行なうには、Windows Vista 上で Windows 7 のインストール メディアをマウントしてセットアップを実行する。インストールプロセスはクリーンインストールや準 クリーンインストールと大きな違いはな いが、「インストールの重要な更新プログラムの取得」 や、前述したアプリケーションやドライバの互換性の問題をチェックした結果を表示する「互換性 のレ ポート」といったステップが追加されている。

ちなみに 32bit の Windows Vista/XP から 64bit の Windows 7 をインストールしようとしたケース などではインストーラ自体が起動せず、エラーダイアログが表示されてしまう。また Windows Vista Ultimate から Windows 7 Home Premium など、下位エディションにアップグレードインストールしよ うとした場合や、そもそもアップグレードパスが用意されていないエディションに アップグレードし ようとすると、インストーラでアップグレードインストールを選択した時点でエラーダイアログが表 示される。



Windows Vista からセットアップ実行 アップグレードインストールは、動作中の Windows Vista から Windows 7 のセットアップを実行する





インストーラが起動しない

32bit の Windows Vista で、64bit の Windows 7 のイ ンストーラを立ち上げようとしたところ。このようなダ イアログが表示されて、インストーラ自体が立ち上 がらない

互換性のレポート(デスクトップに保存)	下位エディションへの移行、あるいは上位エディ
Windows Vista ^{**} Home Premium から Windows 7 Professional にはアップ: ードできません。Windows 7 Professional の新見インストールは 遊訳できます アップラレードとは 環なり、ファイル、 約22、 プログラムは 保持されません。 売の	は、インストーラの途中でこのエラーが表示され ⁻
トールディスクまたはファイルを使用してプログラムを再インストールする必要が ます。Windows をインストールする約にファイルを保存するには、CD、DVD、外 ハードドライブなどの外部の場所にバックアップします。Windows 7 Professio	しまう
新規インストールするには、左上隣にある (戻る) ボタンをクリックし、(新規インス ル (カスタム)) を確決します。	

Windows 7 のインストール方法

TEXT:宇野貴教

「5」Windows 7とVista/XPを共存させる

Windows 7 と Windows Vista/XP を共存させるには、マルチブート環境を構築すればよい。注意 しなければならないのは、それぞれの OS をインストールする順番である。最初 に Windows Vista/XP をインストールし、その後 Windows 7 をインストールしなければならない。この順番を間 違えると、古い OS のブートマネージャーが Windows 7 のブートマネージャーを上書きしてしまい、 Windows 7 が起動できなくなってしまうのだ。古い OS が先、新しい OS が後の順番で行なうと覚え ておけばよい。

このポイントさえ注意すれば、マルチブート環境を構築するのは難しくない。インストールも現在の Windows がインストールされていないパーティションを選択し、クリーンインストールを行なうだけだ。こうして別パーティションに Windows 7 をインストールすれば、起動時にブートメニューが表示されるようになり、どの OS で起動するかが選択可能になる。どれか一つの OS を集中的に使うということであれば、Windows 7 のシステムのプロパティにある「起動と回復」で、デフォルトで起動する OS や、ブートメニューの表示時間を短く設定することで素早く起動できる。

古い OSを使うことがなくなったなどの理由でマルチブート環境から Windows Vista/XPを削除す る場合、単にそれらがインストールされているパーティションから Windows フォルダを削除する、 あるいはフォーマットするだ けでは不十分だ。ブートマネージャーに以前の OS の設定(ブートエ ントリー)が残り、一つしか OS がインストールされていなくても、起動のたびにブートメ ニューで OS の選択を求められてしまうからだ。

この問題を解消するためには、ブートマネージャーから削除したい OS のブートエントリーを消す 必要がある。Windows 7/Vista には「bcdedit」というコマンドが用意されており、これを利用するこ とでブートエントリーを削除できるが、コマンドプロンプト上での操作のため敷居が高い。

そこで使いたいのが「EasyBCD」というフリーソフトだ。このソフトはブートマネージャーの内容を GUI で編集できるツールで、コマンドプロンプトを使わずにブートエントリーをカスタマイズするこ とができる。これを使って Windows Vista/XP のブートエントリーを削除するわけだ。ちなみに Windows Vistaと7のデュアルブート環境で Windows 7を削除したい場合でも、EasyBCDを使って Windows 7 のブートエントリーを削除できる。

なお、Windows XPと7のデュアルブート環境でWindows 7を削除するには、EasyBCD やbcdedit ではなく、Windows XP の「fixmbr」コマンドを利用する。作業手順としては、まず Windows 7 のシス テムとプロパティで「起動と回復」を選択し、Windows XP をデフォルトの OS に変更する。その上で Windows XP のインストールディスクで PC を起動して「回復オプション」を選択した後、コマンドライ ンから「fixmbr」を実行すれば、XP のみが起動するよう にブートマネージャを書き換えられる。

Windows のインストール場所を選択して	ださい。		マルチブート環境を構築するには、既存
841 	216 QB	2284834 1278	のパーティションに Windows 7 をインス
~ 905 (R-902) 2	25.4 QB	254.08 25(19	ばよい
инсинализ Дино они солосио дино	@ 74-79KD	⊕ PMD	
		-skn00	





「6」VHD に Windows 7 をインストールする

「VHD」(Virtual Hard Disk)とは、Microsoftの仮想PC環境である「Virtual PC」や「Hyper-V」において使われている仮想的なHDDの仕組である。実態は拡張子が「.vhd」のファイルであり、仮想 環境上のOSはこのファイルをHDDと見立ててデータの読み書きを行なう。

従来この VHD を使うのは仮想環境上の OS であり、実環境の OS からは単なるファイルでしか なかった。しかし Windows 7 では、この VHD を実際の HDD と同様に扱う仕組が追加されている。 具体的には、「コンピュータの管理」にある「ディスクの管理」から、VHD を物理ス トレージと同じ ようにマウントしたり、パーティションを変更したりできるようになった。これにより、たとえば 1 パー ティションで利用している HDD 内に VHD を作成し、それを別の HDD としてマウントし、二つのド ライブとして使うといったことが可能になる。VHD のサイズは作成時に任意で指定できるの で、 ディスクサイズも思いのまま。マウントしなければただのファイルなので、バックアップが容易なこ ともメリットだ。

さらに Windows 7 では VHD への OS のインストールが可能で、ブートマネージャで VHD を起動 ドライブとして指定できる。つまり VHD に Windows 7 をインストールし、それを起動ドライブに指定 すれば、VHD を使って PC を立ち上げられるわけだ。こうして動作する Windows は、仮想環境上 で動作 するわけではないため、CPU やビデオカードのパフォーマンスを存分に引き出せる。

VHD に Windows 7 をインストールする手順は、まず Windows 7 の DVD からブートし、「システム 回復オプション」でコマンドプロンプトを起動する。続けて「diskpart」コマンドを使って VHD を作成 し、そこ に Windows 7 をインストールすればよい。

なおブートマネージャーで VHD を指定した場合に、起動できる OS は Windows 7 または Windows Server 2008 R2 のみとなっている。たとえば Virtual PC などを使って Windows Vista/XP をインス トールした VHD を作成しても、残念ながらそれを使って PC を立ち上げることはできない。

エンピューター上の仮想ハード ディスクの場所を	目指定してください。		١
無所(L):			
DW反想HDDWWinVistavhd		参照(8)	
反想ハード ディスクのサイズ(S):	20	GB •	
仮想ハード ディスク フォーマット			
 容量可支(0)		TRACK	
サイスまで拡張されます。データを削除し	ても、ディスクサイズは	自動的には圧縮	
 (構造)(E) 			
仮想ハードディスクは、保存するデータ屋	にかかわらず常に一定	のディスク環境を	

VHD の作成とマウント

VHD ファイルの作成やマウントはディスクの管理の 「操作」メニューから行なう。 作成直後には初期化と フォーマットが必要だ



Windows 7 入りの VHD を作成 Windows 7 の DVD からブートし、「今すぐインストール」のボ タンが表示される画面で、「コンピュータを修復する」を選 択する

コマンドプロンプトを選択

「システム回復オプション」が表示されるので、この中から 「コマンドプロンプト」を選択する

コマンドで VHD を作成

diskpart コマンドを使い、VHD ファイルを作成してマウント する。ファイルを作成する場所に注意しよう

d:¥>diskpart diskpart ユーティリティを起動する

DISKPART> create vdisk file=D: ¥ win7vhd.vhd maximum=15000 VHD ファイルを作成する。「file=」に続けて VHD を作成する場所とファイル名、 「maximum」に続けてディスクサイズを MB 単位で指定(例では 15GB)

DISKPART> select vdisk file=D:¥win7vhd.vhd 「file=」に続けて、作成した VHD ファイルを指定して VHD を選択 DISKPART> attach vdisk 選択した VHD をマウント

DISKPART> exit diskpart ユーティリティの終了

d:¥>setup インストールプロセスを再実行

VHD の作成とマウント

Windows 7 のインストールメディアで、コマンドプロンプトを使って VHD を作成し、そのままマウント する。なおドライブレター(「d: 」と「D:」)は環境によっ て変化するため、自身の環境に応じて読み 換えていただきたい。インストールプロセスが再開された後、インストール先のドライブとして VHD を選択すればイ ンストールが行なわれる

Windows 7 対応周辺機器&アプリケーションリスト

Windows 7 は Windows Vista と高い互換性を持った OS だ。とはいえ、Vista 対応の周辺機器や アプリケーションが Windows 7でも確実に動くという保証はなく、動作自体はするものの一部の機 能が無効になってしまったり、まったく動作しなかったりするものもある。

一番確実なのは「Compatible with Windows 7」ロゴを取得している製品を使うことだ。メーカーに よっては Windows 7 の対応状況 Web サイトで公開しているので、まずは現在自分が使用している 周辺機器やアプリケーションについて確認してみよう。

ここでは、主要メーカーのメジャーなジャンルの製品に絞って、Windows 7 対応状況をリストにま とめてみた。ここに掲載している以外のものは、メーカーの Web サイトや Microsoft の Windows 7 対応情報サイト、ユーザーコミュニティなどを利用し、対応情報を入手してほしい。

8	シリーズ名	326	4540	デバイスと	50
	- 518			プリンター	C
	<u>GV-</u> MV9/H22W	0	0	0	
	GV-MV9(H22	0	0	0	(水分析-ドウンド A6371090年に C100
	QV-MVP/VS	0	0	-	エクラフィックドライバを最新の状態にしてご利用下さい
8,07,010	OV MVR/HS2	0	0	-	
**.777	QV-MVR/HOQ	0	0	-	
OV MVP	CV MVP(HZ	0	14	0	
	OV MVP/HS	0	14	-	半後日パージョンアップにて対応予定
	QV-MVP/HX	0	14	-	
	GV-5C400		0	0	メサポートソフト Ver1.100国にて対応 XWindows 7 (640480) 12Windowsガジミット単対応
7287	94-5039	0	0	ō	×2009年8月30日間日、Windows 7 におむした著作様保護機能おちのメ モリーカードリーダライターがないため、microSDカードへのムープ機 能はご利用いただけません
#3-7- (SEG CL3P)	GV-5C300	0	*	0	
	GV-5C300	0	14	0	米春日パージョンアップにて対応予定
	QV-5C200M	0	14	*	米一部制限が主じる場合があります
	GV-5C200	0	14	×	
	GV-5C290.	0		*	
	CV MV9(8,23	0	1	*	
	CV- MV9/RZ35	0	*	*	
	QV-MNR/TZ	0		A	
7707TV	QV MVR/GX2	0	*	P	米春日パージョンアップにて対応予定

Windows 7 対応状況を公開しているメーカーもあるので、 Web サイトで対応機器やアプリケーションをチェックできる

ハードウェア

入力デバイス

メーカー	<u> ナた</u> おで 株番	対応	状況	供去
名	土は刈心成性	32bit	64bit	順方
<u>Microsoft</u>	Laser Mouse 6000、SideWinder X8 Mouse、 Wireless Entertainment Desktop 8000 ほか	0	0	Compatible with Windows 7 ロゴ取得
<u>Razer</u>	Belkin n52:te、DeathAdder、Mamba、Naga、 Lycosa、Pro Type、Tarantula ほか	0	0	ー部製品は Windows 7 発売後に対応
<u>ロジクー</u> <u>ル</u>	G9x Laser Mouse、G15 Gaming Keyboard、MX Revolution ほか	0	0	最新対応状況を Twitter で配信
<u>734</u>	Bamboo シリーズ、Cintiq シリーズ、DTU シリー ズ、Edio シリーズ、Intuos シリーズ、PL シリーズ ほか	0	Δ	64bit 版は USB 接続 のみ対応

プリンタ

メ—		対応	状況		
カー 名	主な対応機種	32bit	64bit	備考	
<u>HP</u>	Photosmart A シリーズ、Photosmart C シリー ズ、Photosmart D シリーズ、Photosmart Premium シリーズ、Photosmart Pro シリーズほ か	0	0	ー部機種は Windows 7 標準 ドライバおよび、Windows Update にて対応	
<u>エプ</u> ソン	Colorio PM-D シリーズ、PM-G シリーズ、PX シ リーズ、マルチフォト Colorio EP シリーズ、PM	0	0	一部機種は Compatible with Windows 7 ロゴ取得。 CC シ	

<u>販売</u>	シリーズ、PX シリーズほか			リーズは非対応
<u>キヤ</u> ル	PIXUS iP100、iP2600、iP4700 、iX7000、 mini360、MP270、MP490、MP540、MP640、 MP990 ほか	0	0	ー部機種は Compatible with Windows 7 ロゴ取得予定

ネットワーク関連

メ	<u> キャッチウ </u> 継 番	対応	状況	供去	
入一刀一石	土体刈心城性		64bit	浦方	
<u>NEC アクセ</u> <u>ステクニカ</u>	Aterm WL54GU、WL54SE2、WN300NC、 WR4100N、WR6600H、WR7850S、 WR8100N、WR8500N ほか	0	Δ	USB および PC カード版の 無線 LAN アダプタは 64bit 版の WPS 機能には非対応	
<u>バッファロ</u> 二	Airstation WHR-AMPG、WHR-HP-GN、 WLI-CB-AGHP、WLI-UC-AG、 WLI-UC-AG300N、WZR-HP-G300NH ほか	0	0	AirStation 倍速設定ツール は非対応	
<u>プラネック</u> スコミュニ ケーション ズ	BLW-54CW3、GW-EC300N5P、 GW-US54Mini2G、GW-USMicroN-G、 MZK-W300NAG ほか	0	Δ	WPS 非対応。Xlink Kai は 32bit 版のみの対応および 対応予定で、64bit 版は非 対応	

マルチメディア

メーカ	さた 対応 機種	対応状況		供去
一名	工る別心依性	32bit	64bit	浦方
<u>アイ・オ</u> <u>ー・デー</u> 夕機器	GV-MVP/HS、GV-MVP/HZ2W、 GV-MVP/RZ3、GV-MVP/VS、 GV-SC200M、GV-SC400 ほか	0	Δ	ー部製品は 64bit 非対応。 Windows ガジェット非対応
<u>エスケ</u> <u>イネット</u>	MonsterTV HDP2 Gold、MonsterTV HDPS、MonsterTV HDU2、MonsterTV HDUC ほか	0	0	
<u>オンキ</u> ヨー	SE-90PCI、SE-150PCI、SE-200PCI、 SE-U33GXV、SE-U55SX	0	0	SE-U33GXV 付属ソフトは Windows 7 非対応
<u>クリエイ</u> <u>ティブメ</u> <u>ディア</u>	PCI Express Sound Blaster X-Fi Titanium 、Sound Blaster Audigy 4、 Sound Blaster X-Fi Digital Audio ほか	0	0	動作確認が取れているが、サポ ートは対象外

<u>ピクセラ</u> PIX-DT090-PE0、PIX-DT096-PE0

10月18日時点の対応製品は

O PIX-DT090-PE0と
 PIX-DT096-PE0の2モデル

そのほか

メーカー名	主な対応機種	対応 32bit	状況 64bit	備考
<u>玄人志向</u>	ATA133RAID-LPCIe、PeSATA-PCIe、SATA2E2-PCIe、 USB2.0N+1394T-PCI、USB5+eSATA-PCI ほか	0	0	OS 標準ドラ イバで対応
<u>プリンスト</u> <u>ンテクノロ</u> <u>ジー</u>	PTM-UBT5、PPF-OVO、PWC-1300AFS ほか	0	_	64bit 版は動 作確認中
<u>ラトックシ</u> <u>ステム</u>	REX-PE30S、REX-PE50F、SA-DK2EU-R、 SA-RC1PE-LG ほか	0	Δ	一部製品は 64bit 非対応

アプリケーション

システムユーティリティ

1タ	主な対応機種		状況	供去
ノーリー石			64bit	调石
<u>Acronis</u>	True Image Home 2009	Δ	Δ	アップデートで対 応予定
<u>アーク情報シス</u> <u>テム</u>	CD 革命/Virtual Ver.1.1、HDD 革命/Virtual Ver.9	×	×	現状では対応せず
<u>ソースネクスト</u>	B's Recorder Windows 7 対応版	0	0	
ライフボート	LB ブートマネージャー+LB パーティション ワークス 13	0	0	

セキュリティ対策

メーカー名	主な対応機種	対応状況	准 老
		32bit 64bit	順右

<u>ALWIL</u> Software	Avast! 4 Home Edition	0	0	
<u>McAfee</u>	トータルプロテクション 2009	0	0	2010 年度版パッケージは正式対応。 2009 年度版は要アップデート
<u>Microsoft</u>	Security Essentials	0	0	Compatible with Windows 7 ロゴ取得
<u>Symantec</u>	ノートンインターネットセキュリ ティ 2010/2009	0	0	2010 は正式対応。2009 は自動アップ デートで対応
Trend Micro	ウイルスバスター 2010/2009/2008	0	0	2010 は正式対応。2009/2008 は 2010 への無償アップグレードで対応
<u>ソースネクス</u> 上	ウイルスセキュリティ ZERO	Δ	Δ	Windows 7 非対応版は有償アップデー トにて対応

ビジネスソフト

メーカー名	主な対応機種	対応状況		供考
		32bit	64bit	順方
<u>Adobe</u> Systems	Adobe Reader 9	0	0	
<u>Microsoft</u>	Office 2007/2003/XP	0	Δ	64bit 版 Windows 7 では 32bit エミュレータ (WOW64)上にて動作
<u>ジャストシス</u> <u>テム</u>	ATOK 2009/2008/2007	Δ	Δ	一部の機能が正常に動作せず

マルチメディア

メーカー名	主な対応機種	対応状況		供 去
		32bit	64bit	油石
<u>Adobe</u> <u>Systems</u>	Creative Suite 4	0	0	10 月 18 日時点では検証で問題な しとされている
<u>CyberLink</u>	PowerDVD 9, PowerDirector 8	0	0	Compatible with Windows 7 ロゴ取 得
<u>LoiLo</u>	LoiLoScope、LoiLoTouch、Super LoiLoScope	0	0	Compatible with Windows 7 ロゴ取 得
<u>ペガシス</u>	TMPGEnc 4.0 XPress	0	0	Ver.4.4.2.238 以降